

# 日田市立 北部中学校

## 学力向上プランの概要

- ① 自分の考えを小集団で伝え合い、考えを深める授業を創造する。  
※自分の意見を持つ場を設ける、小集団(ペア)で考えを交流しあう場を設ける)
- ② 英語、数学を中心に計画的に補充学習に取り組み低位層(C層)を上げる。
- ③ 国語、数学、英語を中心に家庭学習課題を出し(週末は5教科)、基礎学力の定着に取り組む。家庭にも協力を依頼して家庭学習の充実を図る。

## 効果のある取組事例

- ① 指導方法や指導形態の工夫  
※学習規律の徹底というコンセプトを共通理解・確認したうえで  
(自分の考えをペアや小集団で伝え合い、深める授業の創造＝**授業改善の重点**)
  - ・毎時間自分の考えを持つためにワークシートやノートに自分の考えを書かせる。
  - ・ホワイトボードやA3用紙を利用して、小集団で考えを交流する活動を入れる。
  - ・ホワイトボードに黒(自分たちの考え)、青(変容した部分)、赤(教師が書き足す部分)を使い分ける。
- ② 児童生徒の学習意欲を向上させるための工夫
  - ・生徒による「目指す授業像」の設定とその振り返りを行わせる。
  - ・小テストクラスマッチ(定期テスト前に企画し、生徒の意欲・関心を高めさせながら、基礎基本事項の徹底に努める)
- ③ 家庭学習の取組
  - ・国語、数学、英語について毎日課題を出す。
  - ・学習時間の2時間以上を確保。(毎日の調査、各学級の週ごとの調査結果を廊下に張り出し意欲向上をさせる)
  - ・家庭学習時間チェックを家庭に依頼。(定期テスト対策の計画表を利用して、保護者に学習時間の把握とサインの協力をしてもらう。)
- ④ 補充学習の取組
  - ・英語の補充学習。(C層を中心に抽出し、部活動を担当していない英語教諭が対応)
  - ・定期テスト前の補充学習。(C層を中心に部活動休止時期に数学と英語について学年部全員体制で対応。)